

JP子どもの森づくり運動10周年記念企画 参加園募集のご案内

JP子どもの森づくり運動は、2008年から、保育園・幼稚園・こども園を活動拠点に、幼児(少)期子どもたちに“どんぐり”を育てる活動を通じて自然と環境の体験を提供し、子どもたちの「共に生きる力」と「多様な環境意識」を育むことを目的にスタートしました。おかげ様で多くの園長先生、職員の方にご共感いただき、現在、全国で約120の園に活動にご参加いただいています。毎年、約6000人を超える園児さんが、どんぐりを拾ったり、育てたり、植えた苗木を見に行くこと、命の育みを見守ることに参加されていることになります。

そんなJP子どもの森づくり運動が、2018年に活動10周年を迎えます。

そこで、節目の機会として、これまで蓄積された膨大な活動の実績を検証し、成果をとりまとめ、活動の次の展開につながる成果物として結実させたいと思っています。わたしたちは、その作業を、これまで同様、参加園の皆さんとの協働の中で進められればと願っております。

つきましては、そんな協働を実現するために「JP子どもの森づくり運動活動10周年記念企画」（以下、企画）を提案したいと思います。企画は、**1. 活動を“みえる化”して、共有すること** **2. 活動の成果を実感すること** **3. 子どもたちに生物多様性を体感してもらうこと**の三つのテーマから構成されています。企画は、これまでの活動を取りまとめることだけではなく、今の子どもたちに上質な自然と環境の体験を提供するプログラムとなっておりますのでぜひご参加下さい。また、運動に参加されていない園からのご参加も歓迎します。

企画の成果は、2018年度末に発行予定の「10周年記念冊子」に掲載し、皆さんと共有したいと思います。活動のこれからを共に考える取り組みです。多くの参加園にご参加いただければ幸いです。



JP子どもの森づくり運動活動10周年企画1
～活動を“みえる化”して、共有する～
保育ドキュメンテーション

JP子どもの森づくり運動活動10周年企画2
～活動の成果を実感する～
「どんぐり同窓会」

JP子どもの森づくり運動活動10周年企画3
～生物多様性を体感してもらう～
ばくの木、わたしの木を知ろう！



**10
周年記念冊子**



JP子どもの森づくり運動 活動10周年記念企画1 保育ドキュメンテーション作品募集



1. 保育ドキュメンテーションの形式

作成の実際については特に決まったフォーマットや形式はありません。
写真や動画を活用したそれぞれの園の創意工夫の中で、自由に作成して下さい。

2. 保育ドキュメンテーション作成の意義

保育ドキュメンテーションは、保育改善のツールです。作成にあたっては、作成者が保育ドキュメンテーションの意義について理解し、目的意識を持って作成することが重要です。保育ドキュメンテーションの一般的な意義については、下記の項目が提起されています。

- 1) 日々の保育や子どもたちの実践が可視化され、蓄積され、ふり返りの材料として活用されること。
- 2) それが園内に掲示されることで、保育の取り組みが他の保育者や保護者と共有されること。
- 3) さらに、地域に発信されることで、地域の人たちとも共有されること。

● 保育ドキュメンテーション作品例（福井県 大野幼稚園）●

ある日の園での、なにげないエピソードに着目し、会話形式でまとめた作品です。（写真はイメージ）



～それから、さらに5分後～

正人：「あ～いた～！！」

そう叫ぶと同時に担任のところへ駆け寄ってくる。

正人：「先生、見て～ミミズ！！」

担任：「わあ～！正人ちゃんが見つけたの？やったね～。うれしいね。」

ミミズを見せる正人の顔は、とても満足気でキラキラ輝いていました。

「先生あっち行って！」という言葉は今までにない姿だったので担任として、とても驚きました。もちろん「仲間には入れない」という気持ちからくる言葉ではありません。智也と一緒に自分の力で大好きなミミズを見つけないか！という思いの現れた強くて素直な言葉でした。

これまでの教師に探してもらっただけだった4月頃とは違い友達と関わりあいながら、力を合わせる姿に成長したのだなと感じた瞬間でした。

雨の日が続き、久しぶりに園庭に出たときのこと。

2歳児クラスの智也と正人が拾った木の枝を片手に、二人で何かを探している様子。

智也：「こういうところにいるんじゃない？」

と、湿った落ち葉の下を木の枝使ってガソソ探している。

正人：「ここ？」

智也：「う～ん。いないなあ～」

正人「もっと上？」

～それから5分くらい探しているようだがみつからないよう～

担任：「何をさがしているの？」と声をかけると

正人：「先生はあっち行ってて！」

担任：「えっ！そう？じゃあっち行っとくね」



募集要項

1. 募集期間 第一次募集：2017年7月～12月25日（月）

2. 募集作品 幼児（少）期の子どもたちの自然体験活動、及び環境学習活動全般を題材とする保育ドキュメンテーション作品とします。作成の実際については特に決まったフォーマットや形式はありません。写真や動画を活用したそれぞれの園の創意工夫の中で、自由に作成していただければと思います。

3. 応募方法

- 1) 別紙の申し込み用紙に必要事項を記入の上、作品と一緒に子森ネットまで送付下さい。
- 2) 作品サイズはA2サイズまでとします。（縦横、どちらでも可）
1活動（エピソード）につき1作品とし、複数活動で応募いただけます。
- 3) 作品は、メールの添付ファイル、あるいは郵送にて子森ネットまでお送り下さい。
* 郵送費は、応募園のご負担となります。
* 応募作品は原則返却いたしません。返却希望の場合はあらかじめお申し出下さい。
- 4) 上記募集期間中は、いつでも受け付けます。

* ご不明な点は、子森ネットまでお問合せ下さい。



JP子どもの森づくり運動 活動10周年記念企画2 「どんぐり同窓会」開催のご提案



“木の成長は、子どもの成長”です。卒園児と在園児の子どもたちと一緒に、植えられた“どんぐり”の苗木を見に行くことで、子どもの成長を確認しようという活動です。“木を植えて、子どもの心を育む”ことをテーマとする運動の10周年記念にふさわしい活動と思われます。是非、多くの参加園において開催されることを願っております。

● 開催趣旨 ●

1. “樹の成長は、子どもの成長”として、これまで取り組んで来た運動の成果が確認できます。
2. 卒園児と在園児が参加することで、異年齢交流が行なわれ、運動の意義が引き継がれます。
3. 保護者や地域の人たちに対して、運動を通じて培われた子どもたちの成長を分かりやすく発信します。

● スケジュール(案) ●

時 間	活動内容例	資料、備品例、他
10:00	開催園集合 植樹フィールドに移動	園バスやマイクロバス
10:30	植樹地到着、卒園児、在園児と一緒に活動する。 *実施プログラム例 ・苗木の成長を確認する活動 ・苗木のお世話をする活動(草刈り、他) ・環境学習講和 ・先輩から後輩への活動を引き継ぐセレモニー	*植樹活動の際の写真、レポート等 *草刈り鎌(卒園児のみ使用)等 *木や森の大切さを伝える資料等
11:30	終了	
	帰園	園バスやマイクロバス
12:00	異年齢交流の場を作る。 *例えば卒園児・在園児と一緒に給食を食べる。	
13:00	ー以下、卒園児のみー *近況報告会 卒園児が、それぞれ近況を報告し合います。 園は、卒園児の生きる力の原点です。 本同窓会の活動を通じて、元気に生きていく 想いを新たにしてもらえればと思います。 ⇒ 「また、会おうね!」	 *写真提供:「三和新琴似保育園」
14:00	終了	

募 集 要 項

1. 募集期間 第一次募集：2017年10月～2018年3月末

2. 参加方法
- 1) 開催終了後、別紙「開催レポート送付状」と共にレポートを子森ネットまで送付下さい。(レポートには写真もご使用頂き、添付ファイル、郵送どちらかで送り下さい。)
* 郵送費は、参加園の負担となります。
* レポートは原則返却いたしません。返却希望の場合はあらかじめお申し出下さい。
 - 2) 上記募集期間中は、いつでも受付けます。

*ご不明な点は、子森ネットまでお問合せ下さい。



JP子どもの森づくり運動 活動10周年記念企画3 ぼくの木、わたしの木を知ろう！



「いつも“どんぐり”を拾っているこの木は、どこから来たんだろう？」そんな疑問を持ったことはありませんか？昔からそこに生えていた木かも知れませんが、ひょっとしたら、どこか遠くからやって来たのかもしれません。人間が引越しをするように、木も様々な要因で移動していることもあります。

子どもたちがいつも親しんでいる森の木のルーツ知ることは、生物多様性学習において、とても重要なことです。今回、筑波大学の協力を得て、“どんぐり”の母樹を遺伝子レベルで調査する活動に全国的に取り組みます。

子どもたちに、森や木に関心を持ってもらう良い機会です。
幼児(少)期の環境学習の一環として、是非、ご参加願います。

● 調査方法 ●

1. 別紙「申し込み用紙」にて参加を申し込む。
(折り返し、子森ネットから採取キットが届きます。)
2. 森へ行こう！



- ①いつも“どんぐり”を拾っている木から、葉っぱを2枚採取
*葉っぱの採集の際には、原則として森林所有者、公園管理者の許可をお取り下さい。
 - ②葉っぱを、シリカゲル(乾燥剤)入りのビニールパック(子森ネット提供)に入れる
 - ③ビニールパックの記入欄に必要事項を記入
3. 「事務局に送付」⇒「調査」
 4. 「調査結果通知」 調査結果は、子森ネットより参加園個別に通知します。

募集要項

1. 募集期間 第一次募集：2017年10月～2018年3月末

2. 応募方法
- 1) 別紙申込み用紙に必要事項を記入し、子森ネットに送付下さい。
(折り返し、採取キットを送ります。)
 - 2) 開催終了後、簡単なレポートを送付いただけますと幸いです。
(添付ファイル、郵送どちらかで送り下さい。)
* 郵送費は参加園のご負担となります。
* レポートは原則返却いたしません。返却希望の場合はあらかじめお申し出下さい。
 - 3) 上記募集期間中は、いつでも受付けます。

*ご不明な点は、子森ネットまでお問合せ下さい。